

若人よ、世界へ羽ばたけ 土佐塾高 197人巣立つ

卒業シーズン到来

新たな世界へ巣立ち。土佐塾高校(高知市北中山)で30日、県内の高校のトップを切って卒業式が行われた。3年生197人は期待や不安、恩師への感謝を胸に、学びやを飛び立った。

底冷えのする体育館に校歌が響いた。じっと校旗を見つめる顔、晴れやかな笑顔、伏した目

に涙を浮かべる顔……。197人分の思い出が校歌にじんんだ。送った。

佐々木裕校長は卒業証書を手渡した後、問い掛けた。「本年は戦後70年の大きな節目の年だが、わが国は後世の人々への思いやりを持ちながら健全な道を歩んでいると言えるのか」。国と胸を張った。

の財政赤字やエネルギー政策などの課題を挙げ、「国家有為の人材、世界に通ずる国際人、各分野でのスーパースターとなっ
ほかの私立高も順次卒業式を行い、公立高の多くでは3月1日に予定されている。

(井上 学)



紙吹雪の中、恩師や在校生らに見送られる卒業生(高知市の土佐塾高校＝森本敦士撮影)